

インフルエンザ情報 第 4 週 2012 年 1 月 23 日 ~ 1 月 29 日

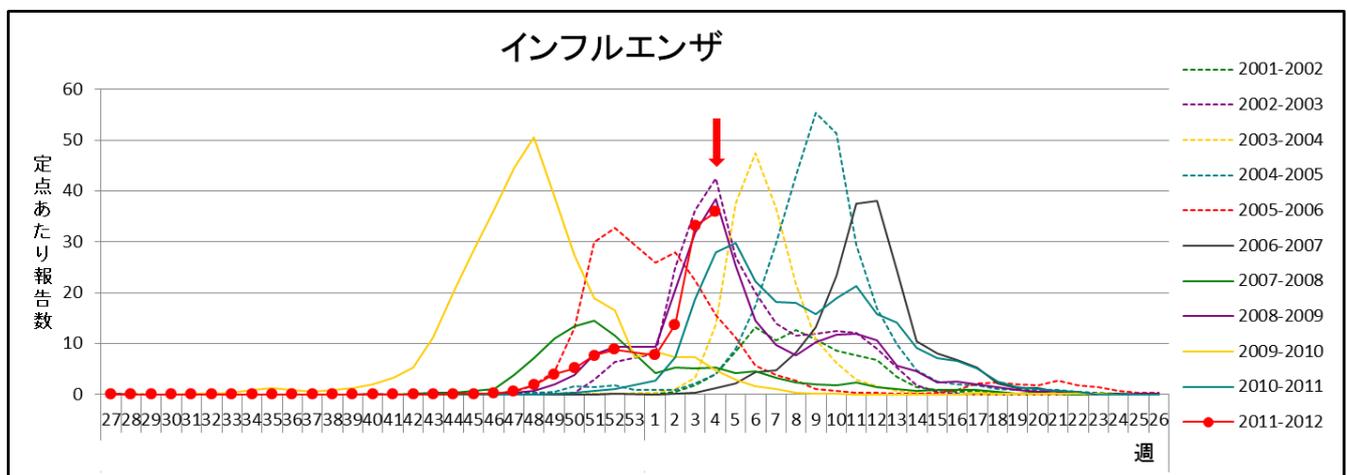
岡山県は、『インフルエンザ警報』を発令中です。

➤ 岡山県の流行状況

- 岡山県内の患者報告数は 3,014 名（ 定点あたり 35.88 人 ）となり、前週より増加しました。
- 県全体の感染症発生レベルは 3、地域別では岡山市・倉敷市・備前地域・備中地域がレベル 3、備北地域・真庭地域・美作地域がレベル 2 になり、県南部を中心にひきつづき流行が拡大しました。
- インフルエンザとみられる学校の臨時休業が、県内全域の 165 施設でありました。
- インフルエンザウイルス B 型（ビクトリア系統）が、今シーズン初めて県内で検出されました。
- インフルエンザによる入院患者 15 名の報告がありました。

【速報】第 5 週 インフルエンザとみられる臨時休業が 122 施設でありました。（1 月 30 日～2 月 2 日まで）

- ▽岡山市 46 ▽倉敷市 23 ▽赤磐市 8 ▽総社市 8 ▽玉野市 5 ▽笠岡市 4 ▽美作市 4 ▽和気町 4
- ▽津山市 3 ▽美咲町 3 ▽新見市 2 ▽早島町 2 ▽吉備中央町 2 ▽瀬戸内市 1 ▽浅口市 1 ▽井原市 1
- ▽高梁市 1 ▽矢掛町 1 ▽備前市 1 ▽真庭市 1 ▽奈義町 1



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ~ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

インフルエンザ患者数は 3,014 名（ 84 定点医療機関 定点あたり 35.88 人 ）となり、警報が発令された前週（ 2,787 名 定点あたり 33.18 人 ）より増加しました。岡山県は 1 月 26 日、県内に『インフルエンザ警報』を発令し、さらなる注意喚起を図っています。地域別では、倉敷市（ 49.56 人）、備中地域（ 46.00 人）、備前地域（ 36.93 人）、岡山市（ 31.55 人）、備北地域（ 29.83 人）、美作地域（ 19.30 人）、真庭地域（ 16.33 人）の報告があり、備中地域を除く県内ほとんどの地域で患者が増加し、県南部を中心にひきつづき流行が拡大しました。感染症発生レベルは、県全体ではレベル 3、岡山市・倉敷市・備前地域・備中地域がレベル 3、備北地域・真庭地域・美作地域がレベル 2 になり、レベル 2・レベル 3 の地域ともに拡大しました。

県内で検出されたインフルエンザウイルスは AH3 型が主流ですが、今週県内では初めて B 型（ビクトリア系統）が検出されました。

ひきつづき『外出後や食事前の手洗い・うがいを徹底する。』『人混みを避け、人混みに入るときはマスクを着用する。』『十分な睡眠をとる。』など、感染予防に努めてください。また、症状のある方は早めに医療機関を受診するとともに、マスクを着用するなど咳エチケット*を心がけましょう。

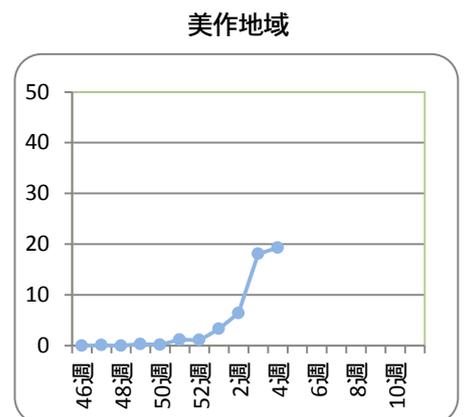
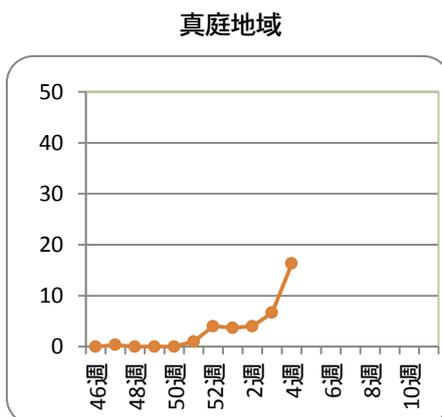
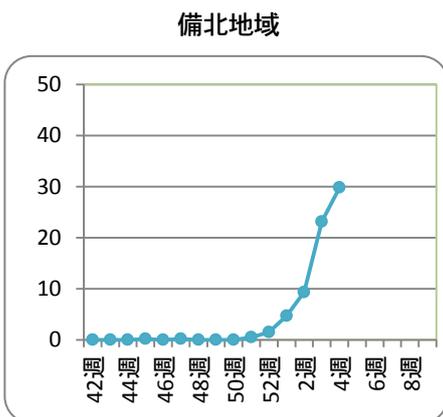
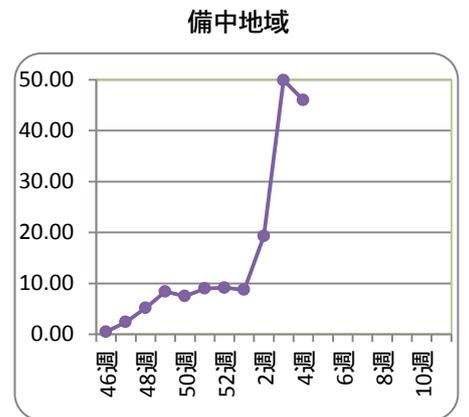
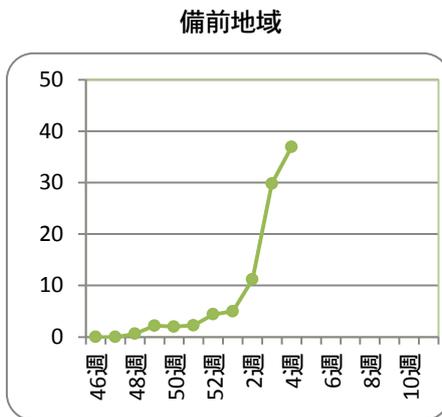
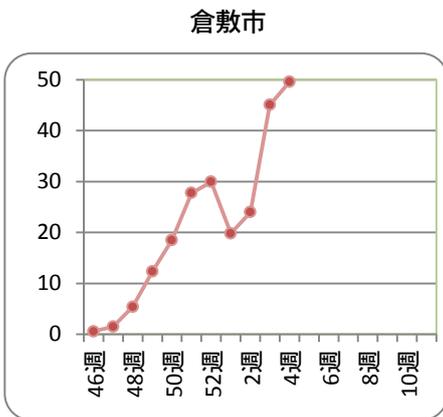
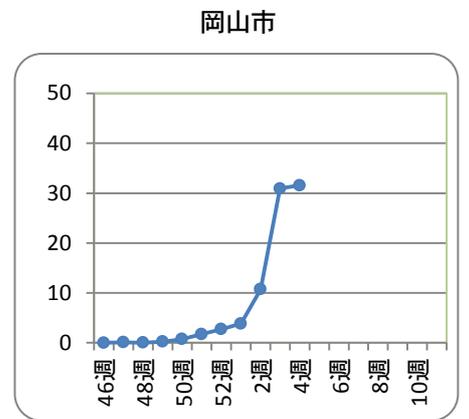
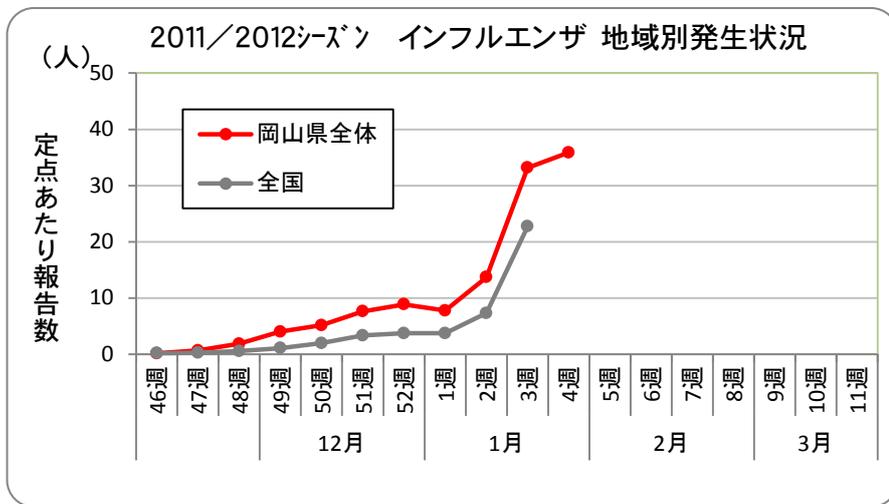
※咳エチケット：人に向かって咳やくしゃみをしていないこと。とっさに咳やくしゃみが出そうなときは、周囲の人から顔をそらし、そで口で口をおおう、また用意があればティッシュなどで口・鼻をおおいます。咳やくしゃみが続くときはマスクの用意してください。

1. 地域別発生状況

第4週 (1/23~1/29) 前週からの推移 (単位: 人)

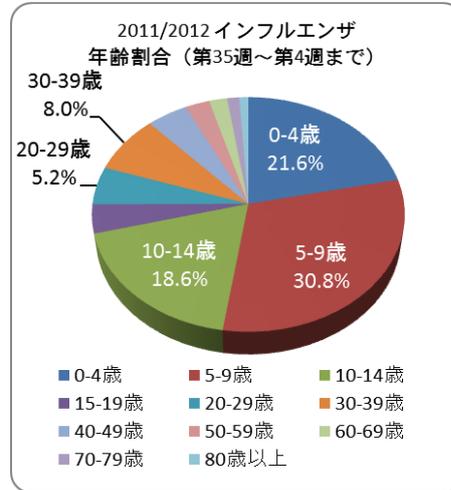
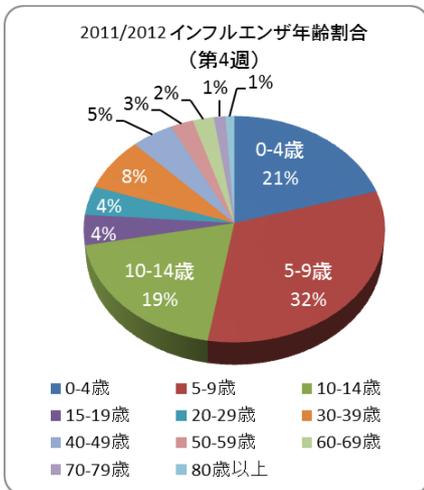
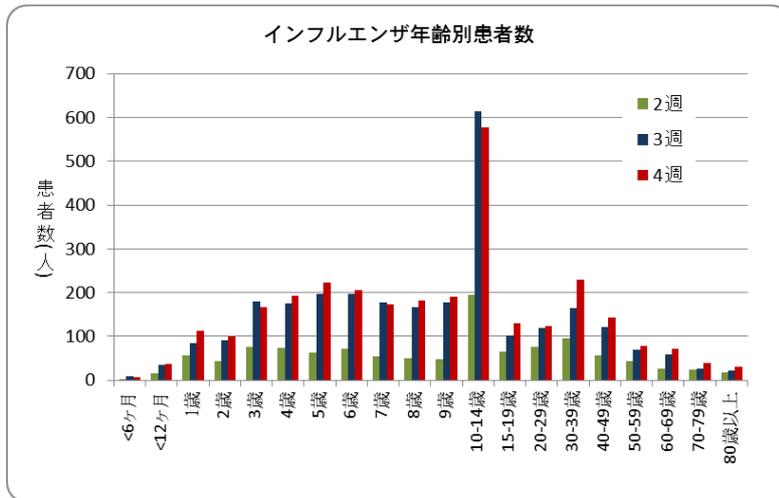
地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	3,014	➡	備 中	患者数	552	➡
	定点あたり	35.88			定点あたり	46.00	
岡山市	患者数	694	➡	備 北	患者数	179	➡
	定点あたり	31.55			定点あたり	29.83	
倉敷市	患者数	793	➡	真 庭	患者数	49	⬆
	定点あたり	49.56			定点あたり	16.33	
備 前	患者数	554	⬆	美 作	患者数	193	➡
	定点あたり	36.93			定点あたり	19.30	

【記号の説明】 前週からの推移: ↓ 2倍以上の減少 ⬇ 1.1~2倍未満の減少 ➡ 1.1未満の増減
 ⬆ 1.1~2倍未満の増加 ⬆ 2倍以上の増加



2. 年齢別患者発生状況 第4週（1/23～1/29）

第4週、患者の年齢割合は5-9歳が全体の32%で最も多く、0-4歳が21%、10-14歳が19%の順であり、幼稚園児・小学生・中学生に該当する年齢層が患者の多くを占めています。



➤ インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数 第4週（1/23～1/29）

学校等の臨時休業が165施設であり、県内全域から臨時休業の報告がありました。

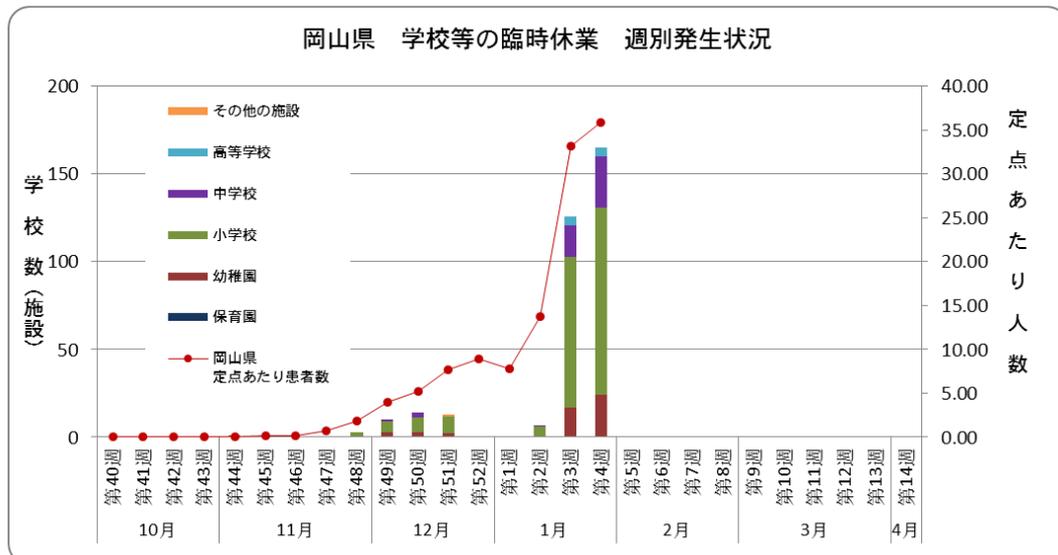
措置別：休園・休校 7施設、学年閉鎖 54施設、学級閉鎖 104施設

施設別：幼稚園 24施設、小学校 107施設、中学校 29施設、高等学校 5施設

有症者数は2,893名、うち欠席者数2,125名でした。

第4週までの合計は、有症者数5,942名、うち欠席者数4,349名、施設数はのべ339施設になりました。

[岡山県 インフルエンザとみられる臨時休業 \(健康推進課ホームページ\)](#)



1. 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

【第4週】

(第5週発生の臨時休業数の掲載は、第5週週報で行います。)

地域名*	有症者数		うち 欠席者数		施設数合計		休園・ 休校数		学年閉鎖 施設数		学級閉鎖 施設数		初発 年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	2,893	5,942	2,125	4,349	165	339	7	15	54	88	104	236	H23.10.31
岡山市	1,319	2,471	898	1,666	72	131	1	1	13	22	58	108	H23.12.15
倉敷市	489	1,583	394	1,176	23	75	1	2	6	11	16	62	H23.10.31
備前地域	361	528	307	448	20	36	1	2	11	15	8	19	H23.12.5
備中地域	398	810	337	681	30	60	3	6	14	23	13	31	H23.11.30
備北地域	125	178	58	109	7	13	0	1	2	4	5	8	H24.1.16
真庭地域	50	133	40	108	2	6	1	2	1	3	0	1	H24.1.13
美作地域	151	239	91	161	11	18	0	1	7	10	4	7	H24.1.16

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

2. 臨時休業施設数の内訳 第4週 (1/23~1/29)

岡山市 : 幼稚園 10 小学校 43 中学校 19
 倉敷市 : 幼稚園 7 小学校 16
 備前地域 : 幼稚園 3 小学校 11 中学校 6
 備中地域 : 幼稚園 4 小学校 25 中学校 1
 備北地域 : 小学校 3 中学校 1 高等学校 3
 真庭地域 : 小学校 1 中学校 1
 美作地域 : 小学校 8 中学校 1 高等学校 2

第4週 : 165 施設

累計 : 339 施設

	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	24	49	107	227	29	52	5	10	—	1

【第5週 学校等の臨時休業 速報】(1/30~2/2 まで)

【措置別】

休校3施設 : 倉敷市1、赤磐市1、美作市1

学年閉鎖46施設 : 岡山市11、倉敷市5、備前市1、玉野市2、瀬戸内市1、赤磐市4、和気町3、吉備中央町2、総社市4、笠岡市2、井原市1、矢掛町1、新見市2、津山市3、美作市2、美咲町2

学級閉鎖73施設 : 岡山市35、倉敷市17、玉野市3、赤磐市3、和気町1、総社市4、笠岡市2、浅口市1、早島町2、高梁市1、真庭市1、美作市1、美咲町1、奈義町1

【施設別】 保育園 0 ▽幼稚園 22 ▽小学校 85 ▽中学校 12 ▽高等学校 3 ▽その他 0

【日付・地域別】

1月30日 ▽岡山市 : 26 ▽倉敷市 : 8 ▽備前地域 : 玉野市4、瀬戸内市1、赤磐市5

(60施設) ▽備中地域 : 総社市3、笠岡市3、井原市1、浅口市1、矢掛町1 ▽備北地域 : 新見市1

▽真庭地域 : 真庭市1 ▽美作地域 : 津山市2、美作市1、美咲町2

1月31日 ▽岡山市 : 9 ▽倉敷市 : 8 ▽備前地域 : 赤磐市1、和気町2、吉備中央町1

(29施設) ▽備中地域 : 総社市3、早島町2 ▽備北地域 : 高梁市1、新見市1 ▽美作地域 : 美咲町1

2月1日 ▽岡山市 : 5 ▽倉敷市 : 5 ▽備前地域 : 玉野市1、赤磐市1、和気町1、吉備中央町1

(18施設) ▽備中地域 : 総社市1 笠岡市1 ▽美作地域 : 美作市1、奈義町1

2月2日 ▽岡山市 : 6 ▽倉敷市 : 2 ▽備前地域 : 備前市1、赤磐市1、和気町1 ▽備中地域 : 総社市1

(15施設) ▽美作地域 : 津山市1、美作市2

➤ インフルエンザウイルス検出状況 【第4週（1/23～1/29）】

第4週に検出されたインフルエンザウイルスは、岡山市の散発事例5名からAH3型が検出されました。また、岡山市の散発事例1名からB型（ビクトリア系統）が今シーズン初めて県内で検出されました。

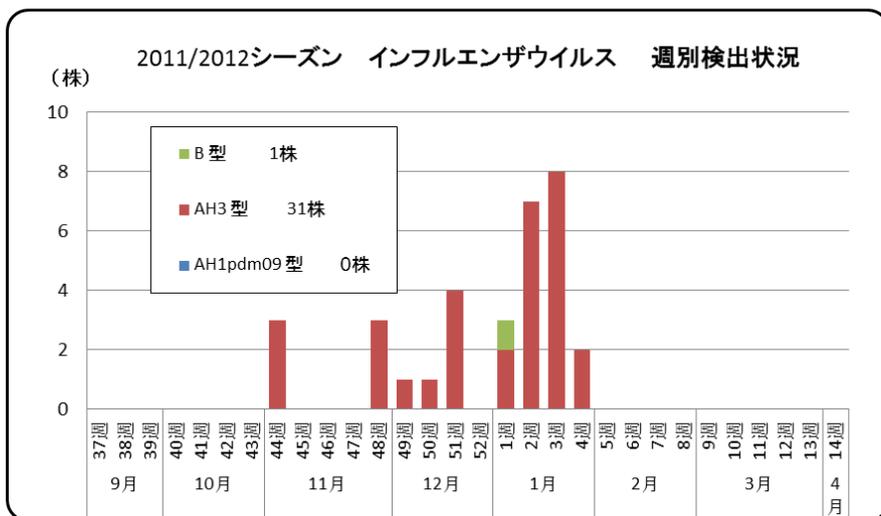
岡山県でこれまでに検出されたインフルエンザウイルスはAH3型が31株、B型が1株です。

全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型の割合が最も多く90.3%（984株）、B型が9.2%（101株）、AH1 pdm09型が0.5%（5株）の順になっています。AH3型が主流ですが、B型も徐々に増加しています。

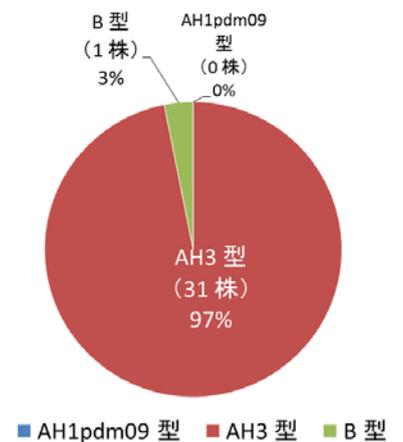
[\(国立感染症情報センター インフルエンザウイルス分離・検出速報 2011/2012シーズン\)](#)

(再掲)

ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別	備考
インフルエンザウイルス B 型	第1週	2012年1月7日	岡山市	小学生	女	ビクトリア系統
インフルエンザウイルス AH3 型	第3週	2012年1月19日	岡山市	30歳代	男	
インフルエンザウイルス AH3 型	第3週	2012年1月19日	岡山市	30歳代	女	
インフルエンザウイルス AH3 型	第3週	2012年1月20日	岡山市	中学生	女	
インフルエンザウイルス AH3 型	第4週	2012年1月23日	岡山市	30歳代	男	
インフルエンザウイルス AH3 型	第4週	2012年1月24日	岡山市	小学生	男	



2011/2012シーズン インフルエンザウイルス 型別検出割合 (n = 32)



➤ 入院時の状況と年齢別内訳の累計 第4週（1/23～1/29）まで

（ 県内基幹定点 5 医療機関による報告 ）

第4週、インフルエンザによる入院患者が15名（幼児8名、60代2名、70代2名、80代以上3名）報告されました。特に5歳以下の幼児と70歳以上の高齢者で入院患者が増加しています。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので注意が必要です。

乳幼児ではまれに脳症を起こすことがあります。水分をとったあとすぐに吐いてしまい元気がない、意識がはっきりせずとうとうとしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときはすぐに医療機関に相談しましょう。

【第4週 入院患者数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数	2	5	1							2	2	3	15
ICU入室											1		1
人工呼吸器の利用													
頭部CT検査 (予定含む)		1										1	2
頭部MRI検査 (予定含む)												1	1
脳波検査 (予定含む)		1										1	2
いずれにも該当せず	2	4	1							2	1	2	12

* 重複あり

【平成23年9月5日以降に入院した各患者の累計数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数	4	15	5	1	1		1			2	8	15	52
ICU入室											2		2
人工呼吸器の利用											1		1
頭部CT検査 (予定含む)		6	2		1						2	1	12
頭部MRI検査 (予定含む)		2									2	1	5
脳波検査 (予定含む)		5									2	1	8
いずれにも該当せず	4	7	3	1			1			2	4	14	36

* 重複あり

